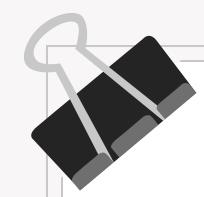


# 写真管理アプリ GeoPhoto

OSK tk\_b\_2501 2025年 10月 19日



## [プロジェクト概要]

# 位置情報と写真を繋ぐ モバイルアプリ

本プロジェクトは、写真を「いつ撮ったか」ではなく「どこで撮ったか」で管理する全く新しい写真アプリ「GeoPhoto」をJPhacks2025向けに開発しました。地図を移動するたびにリアルタイムでそのエリアの写真が表示され、観光地・学校・街角など、場所に特化した写真発見体験を実現します



期待される成果



撮影場所に基づいた新しい写真 整理・閲覧方法の提案



写真と位置情報を連携させることによる付加価値の提示(旅行の記録、訪問地の再発見、写真の楽しみ方を広げる)

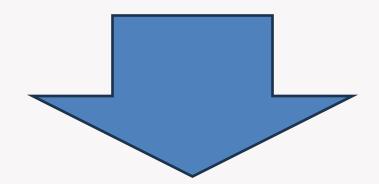


主要機能(写真の地図表示、位置情報付きアップロード)を備えた動作可能なプロダクトの完成



## [既存アプリの課題]

同じ店で撮影したのに位置が微妙にずれる 違う建物で撮影したのに同じ場所に表示される



撮影した正確な位置、キャプションを管理したい!

## [ ユーザーのターゲット]

### 【生物・環境系の学生や研究者】

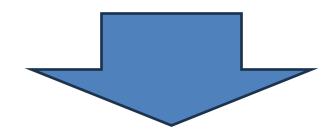
□現地調査で撮影した生物・植物・地形などの記録を、位置情報付きで整理。

【フィールドワークを行う技術者や測量担当者】

□写真と座標を紐づけて現場データを効率的に共有。

【写真・風景・旅行好きの一般ユーザー】

└撮影地を地図で振り返ったり、旅の記録を位置べ一スで保存。



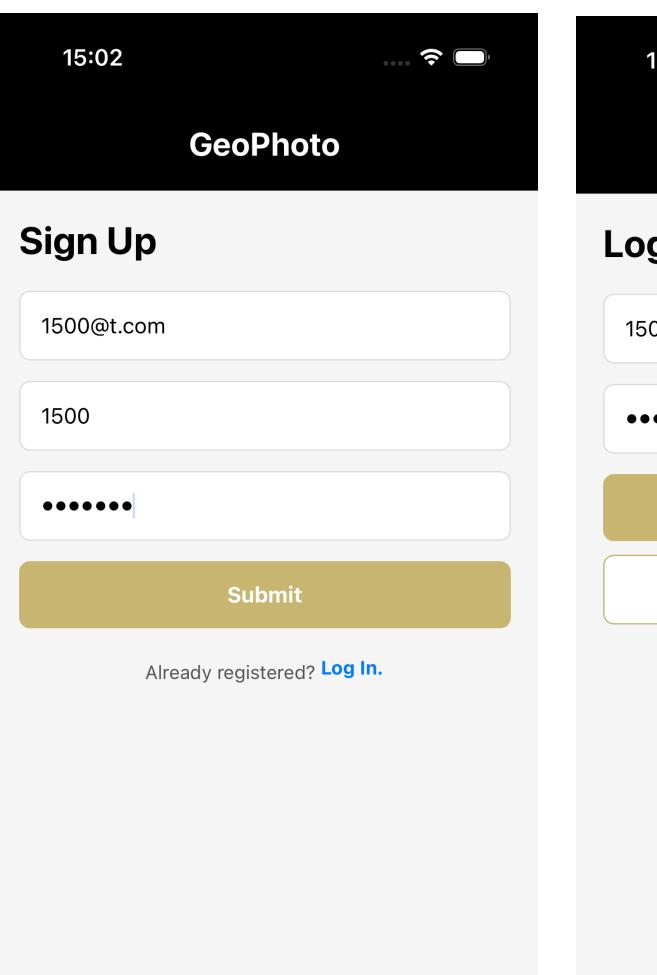
### 活用イメージ

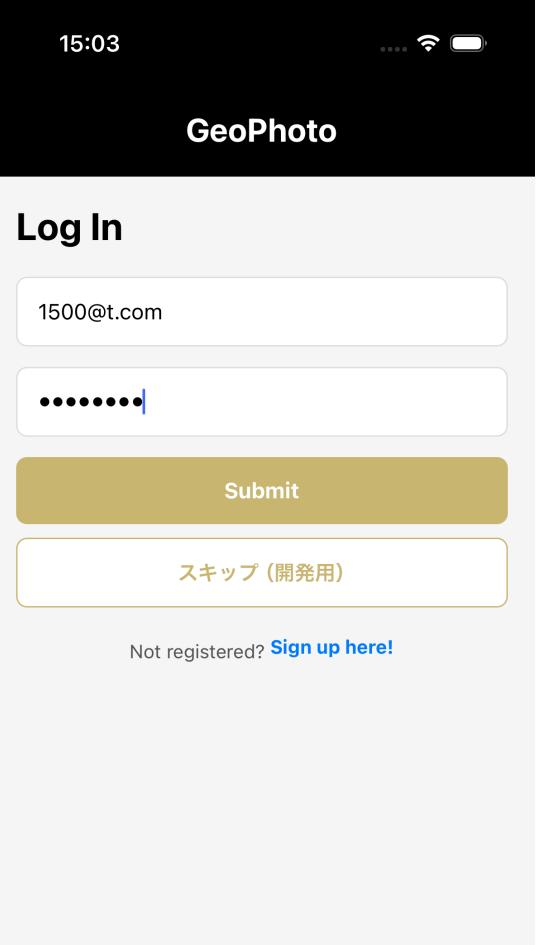
- 研究現場での「サンプル採取地点の記録管理」
- フィールド調査での「位置付き写真ログ」
- 趣味写真の「マップギャラリー化(自分専用の撮影地マップ)」

# 一一動画

https://www.youtube.com/shorts/7-CzCNS0vtg

# ユーザー登録・ログイン画面



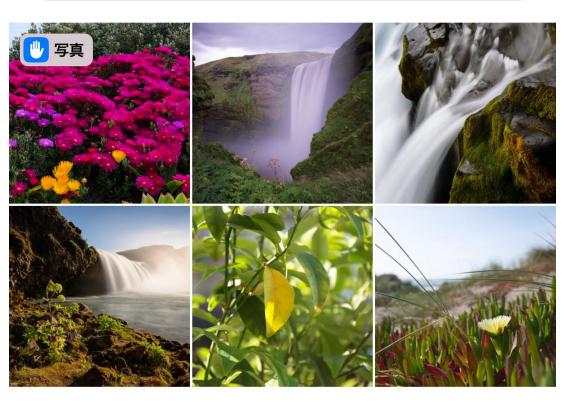


# 写真追加画面





Q ライブラリ内を検索...

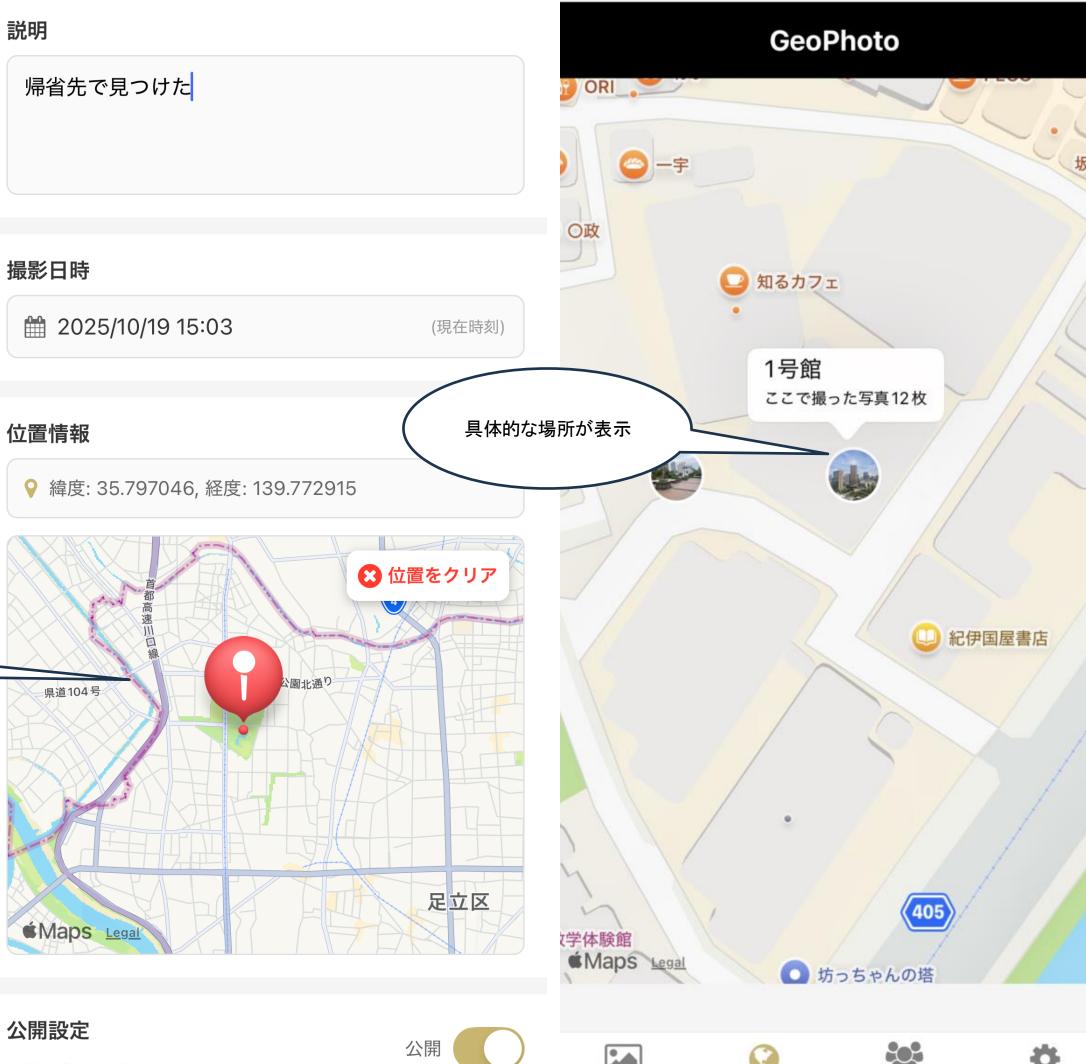


## 写真の登録、地図上での閲覧

座標の登録

地図上でも選択

可能

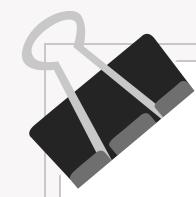


今後の共有機能追加に向けて 公開範囲を設定





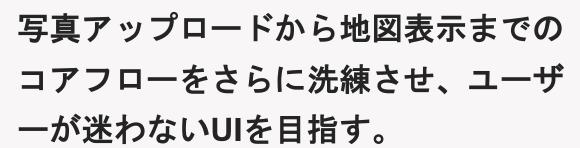




## [現在の課題]

#### 今後の予定

- ✓ コア体験の更なる向上
- 地図表示の魅力向上
- 写真閲覧体験の改善
- 写真のグルーピング機能追加
- 写真・アルバム共有機能追加



マップのピンのデザインや、写真情報 の表示方法を工夫し、視覚的な魅力を 高める。

AIによるアルバム作成提案



#### フロントエンド:



- React Native (TypeScript)
- •React Navigation(画面遷移)
- •React Native Maps (地図表示)
- •React Native Vector Icons (アイコン)
- •React Native Image Picker (写真選択)
- React Native Geolocation Service (位置情報取得)

## [技術構成]

#### バックエンド:

- FastAPI (Python)
- FastAPI
- •SQLAlchemy(ORM)
- Postgre SQL + PostGIS (データベース)





・bcrypt (パスワードハッシュ化)



•GeoAlchemy2(位置情報処理)

#### インフラ:

• Docker / Docker Compose (コンテナ化・ローカル開発環境)



- ・AWS S3(ファイルストレージ)
- -AWS RDS

